

帝京大学 医学部 同窓会誌

平成23年第9号



帝京大学医学部同窓会会報

心臓血管外科学

藤崎 正之 (24期生)

帝京大学付属板橋病院 心臓血管外科は現在

下川 智樹 主任教授

平成4年 佐賀医科大学卒

真鍋 晋 講師

平成7年 東京医科歯科大学卒

谷本流智浩 助教

平成7年 筑波大学卒

藤崎 正之 助教

平成12年 帝京大学卒

尾澤 直美 助教

平成14年 信州大学卒

太田 浩雄 助手

平成17年 帝京大学卒

大塚 憲 大学院生

平成21年 聖マリアンナ医科大学卒

原田 忠宜 大学院生 平成21年 帝京大学卒

と現在スタッフ8人にて構成されています。

平成21年10月より下川が診療科長(主任教授)として榊原記念病院(府中市)より着任し、新体制で診療を開始しました。高度な集中管理が可能な循環器センター(38床)を有し、循環器内科、麻酔科、救命センターと連携して、患者さんの受入れや緊急手術については24時間対応しています。昼夜を問わず、『緊急手術は断らない』方針です。本年度より大動脈ネットワークの重点施設に指定され、更に当地域で大きな役割を担うべく慢心しております。

近年の高齢化、医学技術の進歩によって、外科治

療の患者さんはより高齢化、重症化しており、スタンダードなオフポンプ冠動脈バイパス術、弁置換術、弁形成術、人工血管置換術のほか、本年より血管治療のスペシャリストとして今水流を医局に迎え大動脈ステントグラフト内挿術も積極的に行っており、また今後左心補助などの重症心不全に対する外科治療にも取り組んでいくよう準備を整えております。また多様な治療modalityを駆使し、患者様個々のニーズに見合った医療を提供でき、相談していただく先生方々には先進的な医療を幅広いスペクトラムでアドバイス及びサポートを提供できると医局員一同自負しております。

大学病院として、卒前卒後教育にも力を入れており、下川教授を筆頭に医局は若々しく清々しい空気に包まれております。若手外科医や研修医には、大学病院で積極的に基本的な医療技術を習熟してもらうため日々の日常業務からだけでなくwetlaboを定期的で開催し、ブタ心臓を使って外科手術技術の習得に研鑽する場を設け、高度な専門知識、技術が身に付ける土台をしっかりと築き、次世代を担う若手外科医となるよう育ていきたいと思っております。重篤な患者様が多いため、日々の緊張する場面が多いのですが、その分しっかり休暇の時間を確保し、また医局主催でお花見や野球観戦、バーベキューなどレクリエーションを多数設け、医局員や他の医療従事者とのコミュニケーションを豊富にすることで個々の医師にストレスがかからないような環境づくりを行っております。

